



普代村読書感想文等コンクール表彰式

第21回読書感想文コンクール 入賞者24人を表彰

うれしい表彰式。それぞれの思いを胸に、記念撮影です（昨年の12月19日表彰式）

第二十一回の村読書感想文コンクールは、昨年の八月三十日から九月二十八日にかけて行われ、このたび二十四人の入賞者が決定しました。コンクールには小学生三十六点、中学生十一人の合わせて四十七点の応募がありました。表彰式は、昨年の十二月十九日、役場大会議室で行われ、入賞者一人ひとりに、新沼敏哉教育長から賞状と文具券が贈られました。

入賞した児童生徒は次のとおりです。

小学校低学年の部 優秀賞 駒木雅月（黒崎小一年） 入越戸菜摘（普代小二年）

選 赤坂友翼（堀内小一年）
下坪夏南（黒崎小同） 外館ゆきか（普代小二年） 正路拓也（黒崎小同）

小学校中学年の部 優秀賞 片座佳祐（黒崎小三年）



高屋敷舞（鳥茂渡小四年）
入選 佐々木奈都紀（普代小三年） 宮本紗央理（堀内小同） 前川亜由美（同四年） 佐々木千鶴（普代小同）

小学校高学年の部 優秀賞 新屋吉将（黒崎小五年） 坂下雄洋（鳥茂渡小六年）
入選 正路卓麻（黒崎小五年） 小川あき（同） 熊谷真利奈（普代小六年） 中村晃江（同）

中学生の部 優秀賞 熊谷伊寿美（普代中二年） 坂下浩美（同三年） 入選 太田茜（普代中一年） 高屋敷結（同） 野崎詩乃（同二年） 梶屋晶子（同三年） 敬称略



あがきかとめよし しゅういち
赤坂留吉・修一さん
（白井・71歳、23歳）

家族全員が明るく楽しく元気で暮らせることが、一番の幸せです。何事もなく1年を無事に過ごせますように。



はばくみこ このみ
羽場久美子・この美さん
（中央区・47歳、11歳）

家族全員、無事で1年間過ごせればと思います。今年には中学生になりますので、部活を頑張りたいと思います。



さわくちしめ りんぺい
澤口シメ・林平さん
（中央区・71歳、71歳）

夫婦仲良く息災で、仕事も頑張って1年間過ごしたいと思っています。健康が一番の幸せですね。



おおたいわぞう きぬこ
太田岩蔵・絹子さん
（太田名部・71歳、71歳）

健康で、不況の途を駆け抜く干支の年であることを、祈念しながら「ふだい広報」とともに歩み、まい進したいものです。



まえかわ きよのぶこ
前川えみ・キヨ・信子さん
（白井・23歳、83歳、47歳）

けがや病気をしないで、健康に気をつけて暮らしたいと思っています。今年こそは、浜の景気がよくなればいいですね。

生まれた年(年齢)	人数
明治 39年(95歳)	2人
大正 7年(83歳)	20人
昭和 5年(71歳)	59人
昭和 17年(59歳)	44人
昭和 29年(47歳)	58人
昭和 41年(35歳)	23人
昭和 53年(23歳)	35人
平成 2年(11歳)	41人
合計	282人

(平成14年1月1日)

風のごとく駆け抜け 躍進する世紀へ

希望の二十一世紀最初の年、地球を震撼させたテロ事件は記憶に新しく、今なお世界は激しく揺れ動いています。が、午年にあやかって、今年には風のごとく苦難を駆け抜け、飛躍の一年にしていきたいものです。

馬は、人間の願いごとにも関係がありません。絵馬です。その昔、神に祈願してかなえられたとき、神馬とするように馬を献納しました。しかし、貧しい民は馬を納めることができないので、代わりに馬の絵を描いたり、馬の形に作った木片を献じたりしました。それが絵馬の始まりだといわれています。